|  |  |
| --- | --- |
| 　令和　２年　　月　　日　　時　　分　受理 | 受付順位 |
|  |  |
| 提出者に対する質疑通告書　藤枝市議会議長　　大石　保幸　様藤枝市議会議員　17番　石　井　通　春　㊞　 |
| 議案番号 | 質　　　　疑　　　　事　　　　項 |
| 第87号議案市有財産の取得について（教育用端末調達事業11033台） | ＜議会答弁との整合性について＞令和元年度2月議会の「発注は市内業者に行うか」という質疑に対して「GIGAスクール構想に係る構内ネットワークの整備については、基本市内業者を対象とした競争入札を想定」と答えている。今回、市外の大手2社のみの入札としている整合性について。＜なぜ、急ぐ必要があるのか＞　今事業は、安倍政権が昨年度突如打ち出したGIGAスクール構想に端を発している。一人一台パソコンを5年かけて整備する方針であったが、コロナの影響に伴う一斉休校措置として突如今年度中の整備が求められた。　ただ、地方自治体は予算を可決しておれば国庫補助を受けられるので、本市は今年6月議会で可決している。　一方、オンライン教育の在り方についての検討会（教職員4名、事務局3名の7名で構成）は今年4月にスタートしたばかりで、タブレットの具体的活用については何も想定されていない。この状況でなぜ入札を急ぐ必要があるのか。　 |